



福祉まつしま

No.57

2021

広がる活動 育む絆と地域の輪



まっぴ〜



- ① 防災訓練
- ② 向良神社と相撲甚句
- ③ 松島文化祭
- ④ 福岡会館
- ⑤ 校外巡視
- ⑥ コミュニティセンターお知らせ
- ⑦ コミねっとTV出演
- ⑧ 香川県公民館連絡協議会



松島地区

防災訓練.2020.11.29

令和2年11月29日、第一学園体育館で防災訓練勉強会を開催しました。コロナ渦での防災訓練で各種団体、各自治会代表2名程度参加をお願いして、全員で設営した後に、受付をして始めました。

コロナ対策の受付は、体育館の外に TENT を張り、検温・手指の消毒・個人情報の用紙に記入していただき、避難所内に入り、マスク着用で、体育館は換気の為、窓は解放しました。総勢63名で、コロナ渦での防災勉強会として、『支えあう地域コミュニティ』コロナウイルス対策下の災害避難、自然とゆるやかにつきあう、というテーマで、花崎哲司氏に講演いただきました。花崎氏は地元の方ということもあり、松島地区に特化した内容で、避難につ

いての説明をスライドと一緒にわかりやすく解説いただきました。コロナ対策での避難所には全員は入りきらない為、避難所に来たら大丈夫という思い込みはやめて、道は液状化で長く歩けない為、自宅から200m以内での避難できそうな民家。井戸が近くにあるか。自家菜園や実のなる木があるかなど。自助努力を心がけること。近所の人と協力をする。共助を意識して、防災の備えを考えてほしいとメッセージがありました。知る・考える・行動する多様性をもって動いていくことが大切です。

その後、避難所用ダンボールパーテーション組立訓練や、自家発電機による照明確保と、携帯電話通電訓練、無線を活用した通信を実施しました。

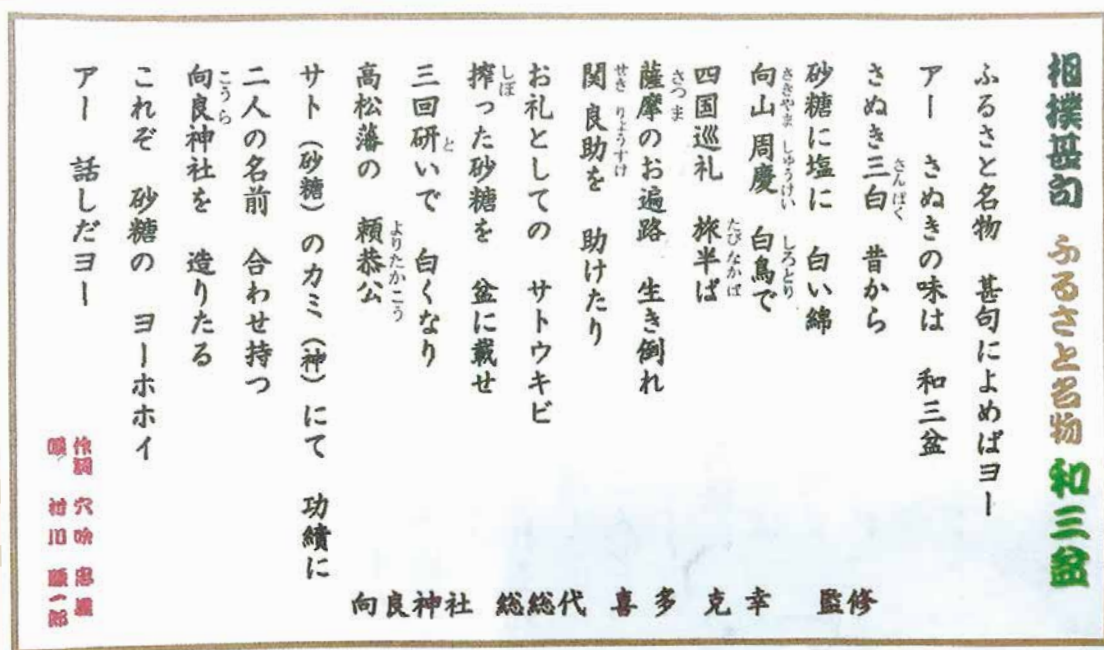


この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

※今年度は8月と1月の2回の発行になります。
※ユニバーサルデザインフォントを使用しています。



砂糖の神様 向良神社と相撲甚句



向良神社総代 喜多 俊雄

向良神社は松島町 1 丁目、高松市立第一小学校北側にあります。

名称は実在した人物、向山周慶の「向」、関良助の「良」に因みます。今から 200 年余りに高松藩主松平頼恭公から、藩財政を立て直すための殖産振興対策として白砂糖製造開発を命令されます。幾多の苦難辛苦にも負けずに成功し、今もお二人は砂糖の神様として祀られています。

相撲甚句との関りは令和元年 10 月私が神社に居た折に、穴吹忠義さんが来られ神社の由来と現況について尋ねられました。彼は県立高松商業卒業生で、元年 8 月に紫雲会東京支部総会に出席した折に、同席者で東京在住の人から「向良神社の近くで生まれ育った思い出の神社が荒廃しているらしいので見てきて欲しい」と頼まれたとの事でした。現状を説明すると「境内、社殿もきちんと整備され祭事も継続されている事を報告します。」との事でした。穴吹さんは、元県立志度商業校長、現香川大学講師などされておられます。

その様なお縁から相撲甚句を作詞して下さることになり、初披露は令和 2 年 1 月 13 日の神社恒例「みかん焼き」祭事日にし、当日は村川淳一郎様、他数名の「歌い手」が肅々と且つ、朗々と吟詠して下さい皆で感動しました。

上記、歌詞を鑑賞していただければ幸いです。

令和 3 年のみかん焼きは 1 月 11 日(月・祝)を予定しています。



令和2年度 松島文化祭ミニ作品展

松島地区コミュニティ協議会 文化部会
神谷 あかね 文化部会長



令和2年10月1日から31日まで、松島コミュニティセンターにおいて、令和2年度松島文化祭ミニ作品展を実施しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、例年のような文化祭の実施を断念しました。しかしながら、ご参加いただける同好会様や団体様により、ミニ作品展を開催することになりました。大変嬉しく思います。飾り付けも3密を避けた状態で時間差で行い、見に来られる方も3密を避けられるように展示期間を1カ月間としました。

また、令和2年度は松島地区が交通マナーアップモデル地区に選ばれていたこともあり、その関連の児童・生徒の交通ぬり絵と標語も同時に展示することが出来、とても賑やかになりました。ご協力いただきました方々に厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

高松市福岡会館からのお知らせ

展示作品
募集中!



福岡会館は福岡町プールの西側200メートル程の場所にあり、地域住民の皆さま、また広く市民の皆さまにもご利用いただいています。

館内は大ホールと4つの小会議室、22台程の駐車場を持ち、ダンス、ヨガ、音楽等々みなさまの健康作りと趣味の場として、日々明るい笑顔にあふれています。

また、玄関ホールでは趣味の作品展示をしていますのでお気軽にお越し下さい。空き室状況、利用料金は会館受付までお問い合わせ下さい。

高松市市民やすらぎ課 福岡会館

高松市福岡町3丁目31-18 ☎(087)822-5939

松島地区にお住まいの皆さま
”障がい”に関すること
ご相談ください!

障がいの認定って
どうやってら
受けられるの?

どんなサービスが
受けられるの?

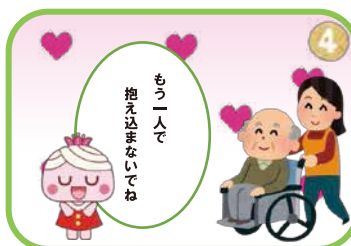
弟が働けず実家に
引きこもっている

親に何かあったら
この先どうしよう...

- ・高松市からの委託を受けて開設しています(相談無料)
 - ・相談者のプライバシーを守ります
 - ・平日9時～17時まで(年末年始除く)
- まずは下記のお電話かファックスで、お問い合わせください。

高松市障がい者基幹相談支援センター(中核拠点)
高松市福岡町2丁目24-10(担当:多田・西岡・城)
☎(087)880-7012 FAX(087)880-7013

福祉・介護 に関すること何でもご相談ください。



ご相談・お問い合わせは、



社会福祉法人

高松市社会福祉協議会

福祉に関するご相談はこちら: 087-811-5666

介護に関するご相談はこちら: 087-806-0500

イメージキャラクター なごみちゃん

校外巡視が行われました

令和2年8月20日19時より、夏の校外巡視がありました。毎年夏休み終盤に、地域の方々や学校PTAと一緒に巡視活動をしています。商店街方面、イオン方面、ラウンドワン方面の三つに分かれて、子ども達の帰宅を促し、危険箇所や、不審者などの見回りをします。コロナ過で、人通りもまばらでした。ご参加いただいた皆さん、いつも安全で安心な地域を見守っていただき、ありがとうございました。



コミュニティセンターお知らせ

コミュニティセンター 管理運営委員会開催



令和2年8月27日、第1回コミュニティセンター管理運営委員会が開催されました。コミュニティ活動推進のため、今後の行事予定やまちづくりにつき話し合いました。各種団体と地域をより良くつなぎ、安全で安心な松島地区の未来を定期的に管理してまいります。

コミュニティセンターに インターンシップの 学生さんが来館



令和2年8月17日、松島コミュニティセンターに、香川大学の学生さん3名がインターン生として来館されました。

コミュニティセンターとはどのようなところかということや、松島地区の行事等に興味を持たれて熱心に質問されていた姿に、若きファシリテーターを感じました。イベント等に参加してみたいと感想を述べてくれました。是非お待ちしております。(松島コミュニティセンター 職員一同)

香川県公民館連絡協議会 感謝状が贈られました

香川県公民館連絡協議会から、一榮書道会主宰の奥田知栄美先生と、松島地域子育て支援推進事業の万野妙子先生に、感謝状が贈呈されました。これは、公民館・コミュニティセンターに、長年貢献された方々に贈られるものです。例年ならば、香川県立ミュージアムで行われる贈呈式で表彰されるところ、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から式典が中止となり、お預かりしたコミュニティセンターから、お渡しすることとなりました。

一榮書道会主宰の奥田知栄美先生は、多年に渡り、同好会講師としてご尽力されと共に、センター講座の子ども書道教室では、小中学生の指導を熱心にご協力いただいております。

松島地区子育て支援推進事業の万野妙子先生は、未就園児を持つ親子対象の「みんなであそぼ!」という交流広場の世話人として長年ご尽力されています。「小学生英語教室」では、外国の風習や文化等を盛り込んだ学習の機会の場を提供されました。

松島地区コミュニティ協議会会長北岡保之氏から、お二人に敬意を表し、手渡されました。

地域発!まちの情報番組 『コミねっとTV』に出演



今回のコンセプトは、「楽しく歩いて 地域のいいところを見つけよう!」です。

塩竈神社、丹波の渡し跡地、高松古浜塩田跡地、福濱小学校跡地周辺を歩き当時の歴史を交えながら紹介。

福岡町東部自治会の木村友文会長、福岡町中央自治会の關正則会長、沖松島自治会の木村和佳会長が、出演しました。この収録は、令和2年11月にケーブルテレビのコミュニティチャンネルにて放映され、紹介場所を訪れる人が増えて大変好評でした。

